

1. 科目名 (単位数)	ソーシャルワークⅡ (4単位)		3. 科目番号	SNMP3356 SSMP2156
2. 授業担当教員	中里 哲也			
4. 授業形態	講義、グループディスカッション、発表、ロールプレイ		5. 開講学期	春期
6. 履修条件・他科目との関係				
7. 講義概要	<p>ソーシャルワークⅡは、ソーシャルワークⅠで学習したソーシャルワークの基本的考え方、専門職倫理などを前提として、個人、家族、集団、また地域社会といったクライアント・システムに対し、社会福祉士がソーシャルワーカーとして提供する専門知識と技術について学んでいく。</p> <p>特に、分野を問わずソーシャルワーク実践に不可欠なソーシャルワークプロセス（相談援助の展開過程）についての理解促進を軸に、その過程において必要とされる面接技術や記録技術、アウトリーチや交渉といった専門知識と技術について学習する。なお、本講義は社会福祉士国家試験の「相談援助の理論と方法」に該当する科目である。</p>			
8. 学習目標	<p>下記の目標を達成することが期待される</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.「相談援助」について理解を深めるとともに、その構造と機能について理解する。 2.人と環境の相互作用について理解する。 3.相談援助における援助関係について理解する。 4.相談援助の展開過程において、各過程の目的、方法（技術）について理解する。 5.アウトリーチの目的、方法について理解する。 6.相談援助における面接技術について理解する。 7.相談援助における記録技術について理解する。 8.相談援助における交渉技術について理解する。 			
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	レポート・プレゼンテーション課題、作成方法・構成等の詳細については授業にて説明する。また、授業（教科書）の内容に関する確認テストを行う。			
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】 社会福祉士養成講座編集委員会 『相談援助の理論と方法Ⅰ（新・社会福祉士養成講座7）』第3版、中央法規出版、2015年。</p>			
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8つの目標について理解し、説明することができたか。（知識・理解） ・8つの目標について思考し、考察を深めることができたか。（思考・判断・実践） ・8つの目標について関心を深め、意欲的に取り組むことができたか。（関心・意欲・態度） <p>○評定の方法 レポート課題（25%）定期試験（50%）、受講態度（25%）による総合的評価</p>			
12. 受講生へのメッセージ	<p>本学の基本方針として学生個人の思考力、創造力、問題解決能力を育成することを目的としている。受講生は上記の目的のため、下記の事を守ることが期待されている。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 授業中はつねに集中力を保って受講すること。純粋に自主的・積極的な態度で授業に参加することを最も評価する 2. 授業中は私語、居眠りをしないこと。また、携帯電話のスイッチを切っておくこと。その他授業の進行に妨げとなるいかなる行為・発言・態度は、授業態度として減点の対象となる。 3. 授業は正当な理由がない限り、欠席、遅刻、早退をしないこと。欠席、遅刻、早退をした場合はその理由を日時、理由を含め詳細に記載し、授業日中にその書面を提出／メールすること。 4. レポートの提出日を厳守すること。名前がないと0点にするしかないので注意する。 5. 授業展開については、進捗状況・理解度にあわせ、順番等を変更する場合もある。 			
13. オフィスアワー	授業内（初回授業）に通知します。			
14. 授業展開及び授業内容				
講義日程	授業内容		学習課題	
第1回	授業内容と進め方について		事前学習	教科書の「はじめに」を読み、学習内容の全体的なイメージをつかんでおく。
			事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第2回	第1章 相談援助とは		事前学習	教科書の第1章（pp.1～25）を読み、理解を進めておく。
			事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第3回	第2章 相談援助の構造		事前学習	教科書の第2章（pp.27～51）を読み、理解を進めておく
			事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第4回	第2章 相談援助の機能		事前学習	教科書の第2章（pp.27～51）を読み、理解を進めておく。
			事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。

第5回	第3章 人と環境とは	事前学習	教科書の第3章 (pp. 53～66) を読み、理解を進めておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第6回	第3章 人と環境の相互作用	事前学習	教科書の第3章 (pp. 53～66) を読み、理解を進めておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第7回	第4章 相談援助における援助関係とは	事前学習	教科書の第4章 (pp. 67～90) を読み、理解を進めておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第8回	第4章 相談援助における援助関係—技術—	事前学習	教科書の第4章 (pp. 67～90) を読み、理解を進めておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第9回	第4章 相談援助における援助関係—実践—	事前学習	教科書の第4章 (pp. 67～90) を読み、理解を進めておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第10回	中間まとめ1 (課題①作成)	事前学習	これまでの内容について、重要な点の再確認をしておく。
		事後学習	ここまでの内容について整理し、理解を深める。
第11回	第5章 相談援助の展開過程 I	事前学習	教科書の第5章 (pp. 91～130) を読み、理解を進めておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第12回	相談援助の展開過程①(ケースの発見)	事前学習	教科書の第5章 (pp. 91～130) を読み、理解を進めておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第13回	第7章 相談援助のためのアウトリーチの技術	事前学習	教科書の第7章 (pp. 149～159) を読み、理解を進めておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第14回	相談援助の展開過程② (インテーク)	事前学習	教科書の第7章 (pp. 149～159) を読み、理解を進めておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第15回	第9章 相談援助のためのアセスメント技術	事前学習	教科書の第9章 (pp. 175～198) 12章～14章 (pp. 243～310) を読み、理解を進めておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第16回	相談援助の展開過程③(アセスメント)	事前学習	教科書の第9章 (pp. 175～198) 12章～14章 (pp. 243～310) を読み、理解を進めておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第17回	第12章～14章 相談援助のための面接・記録・交渉の技術	事前学習	教科書の第9章 (pp. 175～198) 12章～14章 (pp. 243～310) を読み、理解を進めておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第18回	相談援助の展開過程③ (マッピング)	事前学習	教科書の第9章 (pp. 175～198) 12章～14章 (pp. 243～310) を読み、理解を進めておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第19回	第8章 相談援助のための契約の技術	事前学習	教科書の第8章 (pp. 161～173) を読み、理解を進めておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第20回	相談援助の展開過程④ (プランニング)	事前学習	教科書の第8章 (pp. 161～173) を読み、理解を進めておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。

第21回	第10章 相談援助のための介入の技術—相談援助の展開過程⑤(インターベンション)	事前学習	教科書の第10章(pp.199~215)を読み、理解を進めておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第22回	中間まとめ2(課題②作成)	事前学習	これまでの内容について、重要な点の再確認をしておく。
		事後学習	ここまでの内容について整理し、理解を深める。
第23回	第6章 相談援助の展開過程II	事前学習	教科書の第6章(pp.131~147)を読み、理解を進めておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第24回	第11章 相談援助のための経過観察・再アセスメント	事前学習	教科書の第11章(pp.217~242)を読み、理解を進めておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第25回	相談援助の展開過程⑥(モニタリング)	事前学習	教科書の第11章(pp.217~242)を読み、理解を進めておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第26回	第11章 相談援助のための効果測定・評価	事前学習	教科書の第11章(pp.217~242)を読み、理解を進めておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第27回	相談援助の展開過程⑦(エヴァリュエーション)	事前学習	教科書の第11章(pp.217~242)を読み、理解を進めておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第28回	相談援助の展開過程⑧(ターミネーション)	事前学習	教科書の第11章(pp.217~242)を読み、理解を進めておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第29回	相談援助の展開過程⑨(アフターケア)	事前学習	教科書の第11章(pp.217~242)を読み、理解を進めておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第30回	総まとめ(課題③作成)	事前学習	これまでの内容について、重要な点の再確認をしておく。
		事後学習	ここまでの内容について整理し、理解を深める。